

土と育つ子どもたち

ドクダミはくさいけど
花はかわいい!

草陰ではトカゲが走る。
トカゲは速い、気を抜くな!

種まきの土は種のベット。
フカフカに細かく平らに
してあげよう。

カナムグラ、トゲトゲ
なのに、なんでウサギは
好きなのかしら。

ミミズだ! ウコッケイにあげよう!

カタバミの葉っぱは
飛び上るほど酸っぱい!

アリジゴクは乾いた土に
わなを仕掛ける。場所はヒミツ!



2017年度の「畑の勉強」を中心に
まとめた子どもたちの成長の記録です。

子どもたちの世界は無限に広がります。
「みんなの探求」へ
「ひとりの興味」から
「気づき」から「楽しみ」へ

自然とたくさん遊んだ子どもは
そこに命があることを知っています。
自分の思いとは別の大きな力で
世界が動いていることを感じます。

東京都東久留米市にある自由学園。
豊かなキャンパスで走り回る
子どもたちの声が聞こえてきます。
土の上に寝そべって
土の上を駆け回って
昨日の「続き」を見つけます。



こどもたちと 土からはじまる 自然と食の循環

食育

ESD

カラン、カラン、カラン。今日も当番の子どもが鳴らす鐘の音で1日が始まります。

小さな手から土に蒔かれるのは、かぶ、大根、葉物野菜のたね。5年生の田んぼには黄金色の稲穂が風に揺れ、3年生のさつまいも、4年生の里芋もすくすくと育っています。

土の上を駆け回り、日々成長していく子どもたち。その足音を聞いて育つ野菜。日々の生活と学びを土がつかないでいます。

実りの秋。泥だらけになって収穫した野菜は、保護者の方たちが作った芋の子汁になりました。みんなで一緒に恵みを味わいます。子どもたちにとって、五感を通して体験されるすべてのことが、いのちの糧となっていきます。

自由学園卒業生である映画監督の^{はなぶさ}瀬瀬あやが子どもたちの世界をじっくり見つめた作品です。



東京都東久留米市にある自由学園では、幼稚園から大学部までが100,000㎡の自然豊かなキャンパスの中で学んでいます。教室の中でする学科の勉強だけでなく、一日24時間すべてが勉強であると考え、生活のあらゆることを学びの機会としています。たとえば、それぞれの学年で畑を持ち、協力して土を耕し、種を蒔き作物を育てます。収穫したものは、調理し、感謝と共にみんなで楽しく味わい、食べた後は片づけをする。落葉は堆肥にして畑に戻す。年齢に応じ、「育てる」「整える」「味わう」「始末する」という食と自然の循環を学んでいます。

本作品は初等部1年生から6年生までの「畑の勉強」を中心とした日々の学びの記録です。土、樹木や植物、虫や鳥、上級生、下級生、同級生。自らを取り巻く全てのものが先生となり、遊び、学び、成長していく生き生きとした子どもたちの姿があります。

DVD『土と育つ子どもたち』 ~ 自由学園初等部 日々の生活と学びの記録 ~

●図書館・学校用価格：15,000円＋税
(個人貸出・館内無料上映可)

●ライブラリー価格：30,000円＋税
(個人貸出・館内無料上映・館外無償上映可)

本編42分＋ダイジェスト12分＋ブックレット／2018年／日本／16：9／Color／Stereo
製作：株式会社やしほ映画社／構成・編集：瀬瀬あや／撮影：石井和彦／協力：自由学園

販売 **岩波映像株式会社**

取扱店

〒112-0002 東京都文京区小石川 2-1-13-205
Tel : 03-5689-2601 Fax : 03-5689-2685
Email : iwanami@iw-eizo.co.jp http://www.iw-eizo.co.jp/